

I 認証評価結果

大阪教育大学は、大学設置基準をはじめ関係法令に適合し、大学評価・学位授与機構が定める大学評価基準を満たしている。

主な優れた点として、次のことが挙げられる。

- 学校危機メンタルサポートセンターを設置し、学校危機に関する調査研究を行い、ISS (International Safe School) の認証センターとして「日本 International Safe School 認証センター (JISS, WHO-CCCS P)」を開設するなど、この分野の調査研究に従事する研究者の利用に供している。
- 学校安全教育の推進を図るため、複数の専門家がリレー方式で行う講義「学校危機と心のケア」を教養基礎科目に開設し、教員養成課程では、必修科目として「学校安全」を開講している。
- 実践学校教育専攻では、平成17年度文部科学省教員養成GPに採択された「大学院における採用前教育プログラムの開発」を基に、大阪府教育委員会の大学院進学者特別選考制度を活用して、大学と教育委員会との連携と協働によって、新任教員に求められる実践的指導力向上のための新たなプログラムとして「授業づくり」、「授業ケーススタディ」等の授業実践学の科目を開講するなど、採用前教育 (Pre-Job Training, PJT) としての大学院教育の開発に取り組んでいる。
- 平成18年度から学部・大学院・専攻科を卒業・修了した者を対象にアンケートを開始し、平成24年度には、卒業・修了後、5年、10年、15年、20年を経過した者を対象にアンケートを実施している。
- 学生チャレンジプロジェクト制度を設け、平成18年度から実施しており、自主的、創造的に企画されたプロジェクトに対し、学生支援実施委員会において審査の上、年間7件程度の財政的な支援を行っている。
- 障がい学生支援委員会を立ち上げ、障がい学生修学支援ルームを設置して、障がい学生修学支援ルーム設置要項に業務等を明示し、障害学生の支援、環境整備等のサポート強化を図っている。
- 職員の自己啓発と意欲喚起等を目的とする職員資格取得表彰制度を創設している。